

一審判決控訴に対する 名古屋高裁の控訴棄却弾劾！

デッチ上げ蒲郡駅事件の 不当判決を許さない！

10月5日、名古屋高裁は蒲郡駅事件、加藤誠二さんの控訴を「棄却」し、第一審判決の有罪判決を追認する反動判決を下した。

我々は、名古屋高裁の控訴棄却を断じて許すことは出来ない。怒りを込めて弾劾する。



真実を覆い隠す名古屋高裁！！

判決では

- ①書庫の鍵の存在を知っていたかもしれない。したがって、開けた可能性がある。
 - ②指紋について経験則を前提にしているが残らないこともある。
- とまったく合理的な根拠を一切示さない反動判決である。

即刻、上告し最高裁で 闘うことを確認！

判決後、開催された集会にはJR総連をはじめ全国から240名の仲間が結集し、控訴棄却判決を許さず、即刻上告し最高裁で闘うことを全体で確認しました。

控訴棄却の反動判決を許さず加藤誠二さんの完全無罪・職場復帰を勝ち取ろう！！

